

主 直 日 誌

3月20日（火） 天候 bc

主直氏名

【実習内容】

漁場調査、課業（台湾について）

【感想】 本来の予定を2日間延長し、ついに調査最終日が来ました。今日は気象、海象条件はとても良く調査にはうってつけでした。朝から周辺には鳥群れが多く、何度も曳き縄にカツオが掛り、今調査において一番の期待が持てる日でした。最初に釣り台に入った時には曳き縄のブザーを合図にみんな一斉にかっぱに着替え安全帯を着け釣り台に入り竿を握りました。投げられたイワシに食い付くカツオの姿を初めて見て、みんなとても興奮していました。しかし、バケ（疑似針）にはいっこうに食い付かずそのまま群れが散ってしまいました。昼食時には曳縄でカジキが釣れました。カジキを冷凍長が羽交い絞めにし、取り押さえ付け、カジキの壱を切る姿は勇敢と言うより、壮絶でした。夕方、最後のカツオの群れを追いかける時、主機を全速力で追いかけてました。最後のチャンスとみんなで声を出して、釣ろうとしましたが最後まで釣れませんでした。結局、私達右舷班は今航海の漁場調査でカツオを釣ることが出来ませ

んでした。私達の次調査は5月のトンボまぐろの航海です。そこでは今回学んだことを活かせるように頑張ります。自然を相手にする漁師のすごさと忍耐力を感じ、知ることが出来た調査実習でした。



曳縄でクロカジキ（クロカワカジキ）がかかりました！！

サイズは1.8m、70kgの大物です。

最終日に貴重な体験ができました。いよいよ明日は石垣島入港です。